

運動器を包括的に語る

リハビリテーション・ケア合同研究大会 2025 大阪
ポストコンGRES

2026.4.13 Mon - 26 Sun

オンライン研修会  オンデマンド配信

1. 「変形性股関節症における保存的治療の可能性」
【講師】吉岡 豊城 氏（大成整形外科、理学療法士）
2. 「運動器ケアと継続ケアの役割を担うメディカルフィットネス」
【講師】西村 貴宏 氏（医療法 42 条施設 Eudynamics ヴィゴラス、健康運動指導士）
3. 「『動く』が支える生命・生活・人生」
【講師】島田 永和 氏（はあとふるグループ 代表、整形外科医）

運動器のケアはかつての「整形外科の術後リハ」から大きく姿を変えています。高齢化社会の真っ只中で「認知機能を含めたカラダ全体」から「生活の質」までに関わることが次々と報告され、広く包括的にとりあげるべき題材と認識されるようになりました。昨秋、成功裏に終えたりハ・ケア合同研究大会 2025 大阪でも多くの演題、議論の中でそれを実感された方が多いと思います。今回はポストコンGRESの形で3名の講師に運動器の包括的ケアについてお話し頂く機会を設けました。職種・職域を問わずに納得できて、新しい知見を得る内容となっています。

【講義時間】 約 **60** 分

配信期間中はいつでも、何度でも、
繰り返しご視聴いただけます！

【視聴料】 **8,000** 円 (税込)
1施設につき

お申し込みはこちらから →

<https://www.rehakyoh.jp/workshop>



締切日：2026年4月17日(金)

視聴料ご入金後、配信開始3営業日前までに、ご視聴に必要な情報をお送りいたします。配信開始後のお申込み分については、ご入金が確認でき次第お送りいたします。

【お問合せ】



一般社団法人

日本リハビリテーション病院・施設協会

E-mail kenshu@rehakyoh.jp (山本)